

令和5年度 私立認可保育所 集団指導講習会 質問

<運営関係>

No	質問	回答案
1	<p>・スライドにあった安全計画例で作成しておりましたが、3月に区立園の作成例を配信いただきそれに基づいて作成をしておりましたが、検査上はそれでよろしいですか？</p> <p>・以前送られてきた安全計画のサンプルと今回の違うけどどちらで作成したらよいか。</p>	<p>集団指導講習会では、国の様式をご紹介します。また、保育サービス基盤担当からは、区立園の安全計画の例を配布しています。いずれの様式も、参考様式になります。安全計画で求められている項目が含まれていれば、どちらの様式でも、あるいは各法人の個別の様式でも問題はありません。</p> <p>なお、大田区安全保育マニュアル【安全計画】の添付・参考資料として1から9までありますが、このうち1「大田区保育所安全計画」だけを作成した場合には、国の様式をカバーしているとは言えません。例えば2の関連マニュアル・再点検計画及び実施記録に相当する項目、3 設備の安全及び衛生点検表(2シート目に避難及び消火等に関する訓練の実施状況確認表を含む)は、国の様式に類似の項目が含まれていますので、別途作成をしていただく必要があると考えます。</p>
2	<p>労働条件の明示について 職員の採用時に、とあるが採用時のみでよいのか？</p>	<p>労働基準法第15条では、「使用者は、労働契約の締結に際し、…明示しなければならない」とされています。</p> <p>このため、有期雇用労働者の場合、例えば1年契約で毎年契約を更新する場合は、更新の都度労働契約を締結することになりますので、その都度明示する必要があります。</p>
3	<p>主任保育士専任加算 (5)障害児(軽度障害児を含む)の(軽度障害児を含む)内容を示してください。</p>	<p>軽度障害児の表記は「特定教育・保育等に要する費用の額の算定に関する基準等の実施上の留意事項について」の主任保育士専任加算の要件に記載されています。内容は、「市町村が認める障害児とし、身体障害者手帳等の交付の有無は問わない。医師による診断書や巡回支援専門員等障害に関する専門的知見を有する者による意見提出など障害の事実が把握可能な資料をもって確認しても差し支えない。」とされています。</p> <p>大田区においては、「大田区特別な支援を要する児童に対する保育の実施等に関する要綱」第2条に示している「特別な支援を要する児童」が対象となります。</p>
4	<p>主任保育士専任加算の適用施設の主任保育士が担任に入ることは認められないことは承知しているが当番に入ってはいけない根拠法令や通知がどこにあるのか分からないのでお教えいただきたい。</p>	<p>「特定教育・保育等に要する費用の額の算定に関する基準等の実施上の留意事項について」別紙2VI1.主任保育士専任加算には、</p> <p>「主任保育士を保育計画の立案等の主任業務に専任させるため、…「必要保育士数」を超えて代替保育士を配置し、以下の事業等を複数実施する施設に加算する。」とされています。</p> <p>また、公定価格に関するFAQ(よくある質問)Ver. 21(令和5年1月4日時点版)の間57には、</p> <p>「主任保育士等がクラス担当から離れて、指導計画の立案等に専任できるようにするものですので、主任保育士等がクラス担当等を兼務することは適当ではありません。</p> <p>なお、主任保育士等が保育に従事することを一切排除するものではなく、その役割を適切に果たす観点から、例えば、園運営の企画・調整、他の保育士等に対する指導・助言、クラス担当等の職員が休んだ場合に代理で保育を行うことを妨げるものではありません。(抜粋)」とされています。</p> <p>指導検査では、あらかじめ必要保育士の1人としてシフトに入っている場合には指摘としております。またシフトに入っていない主任保育士が、クラス担任等の急な体調不良による欠席の場合の代理で保育に入っている場合には、指摘とはしておりません。</p>

5	0歳児がいない施設です。1歳児5名ですが(定員10名)看護師は、保育士として考えて保育に入って大丈夫でしょうか。	看護師の配置は、乳児保育指定保育所時代から続いている経緯があります。今回の制度改正については、0歳児園(0歳の定員設定がある園)で、0歳児の在籍数が0名から3名の場合にも看護師のみなし保育士の取扱いができるように範囲が拡大されたものです。 1歳児園(0歳児の定員設定がなく、1歳児クラスから始まる園)については、従来どおり看護師がみなし保育士として保育に入ることはできません。
6	不審者訓練を行う際は、警察署立ち合いが望ましいでしょうか。	不審者訓練については、必ずしも警察署の立会を求める必要はありません。しかし警察署に依頼をすると、具体的な事例や効率的な対応方法、備えておくべき事項や物品などを実習形式で教わることで、機会があれば依頼をしていただければと思います。
7	運営の職員配置(常勤の定義)の(2)期間の……60歳以上の職員の再雇用を考えていますが期限を1年とし(◎年4/1~△年3/31)と1年間労働契約を結んだとして期間の定めはある場合は常勤とは認められないのでしょうか。 雇用条件は正規と同じです(1年ごとに雇用のお互いの確認をするため期限の定めがあるとしたのですが)	常勤職員の要件のうち、期間の定めのない労働契約を結んでいる者(1年以上の労働契約を結んでいるものを含む)について、ちょうど1年間の労働契約は、「1年以上の労働契約」に該当します。
8	保健師等の配置について 延長時間ではなく、夕方の時間にクラスの1保育士として必要な時間のみ入ることは可能でしょうか。 例:1又2才児クラスの場合、子ども7人で常勤保育士1人と看護師。担任は常勤保育士で配置しているが様々な状況が重なった場合に可能か。	1歳児園においては、みなし保育士の規定は適用されません。No5もご参照ください。
9	業務継続計画の作成で区が見本として送付して下さった書式での作成と運営本部が作成しているひな型に加筆とどちらでの作成が良いでしょうか。本部作成を使用でも可の場合に必ず含めていなければならない項目などありますでしょうか。	令和4年12月23日付け厚生労働省課長事務連絡「児童福祉施設等における業務継続計画等について」に添付されているひな形の留意事項に「なお、このひな形は、児童福祉施設のBCPにおける「必要的記載事項」的なものを定める性格のものではありません。個々の施設の種別、施設の状況、既に策定されているBCPの内容等を踏まえて策定に努められるべきものであります。また、例えば、個々の施設の状況等に応じて、このひな形や他に参考とする業務継続計画等で記載されている項目を段階的に埋めていくといった形で策定することもあり得ると考えています。」とされています。 検査においては、国のひな型を使用しても、法人独自の様式を使用しても、指摘事項にはなりません。また、段階的に埋めていく形での策定もあり得るとされておりますので、少なくとも令和5年度の検査においては、その時点で特定の項目の漏れが生じていたとしても、その後充実させていけばよいものと考えます。
10	自動車使用時の安全確保について 遠足等でバスを借りる場合(バス会社)には日常的使用ではないので、ブザーの設置のないバスを利用しても良いのでしょうか。	令和4年12月28日付け子発1228第1号、障発1228第4号厚生労働省局長通知「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令について(通知)」において、「園児等の通園や園外活動等のために自動車を運行する場合、園児等の自動車への乗降車の際に、点呼等の方法により園児の所在を確認すること。」とされておりますが、見落とし防止装置の設置までは求められておりません。

11	<p>防災のタイルカーペットに防災のマークがついてはいないが、販売元に確認したところ防災性能試験をしており試験番号を知らせることができるとの回答がありました。いわゆる防災マークやタグがなくても試験を受けて性能が確認されていたら使用可能でしょうか。</p>	<p>指導検査においては、外形的に防災性能を確認するために、防災マークの有無を拝見しています。また、防災マークが紛失した際に、販売元への問い合わせ等により、性能が確認できる場合には、指導検査においては指摘とはしません。</p> <p>但し、「この防災表示により、一般の使用者が購入する際及び消防機関の立ち入り検査時における防災物品の使用状況についての確認を行う際に、防災物品かどうか判別が可能となっている。」(消防庁作成「防災の知識と実際」より引用。)ことから、消防署による立入調査等で防災マークが紛失している場合の判断については、消防署にご確認をお願いします。</p>
12	<p>じゅうたん等防災性能…とありますが、防災加工床面(材)の上にジョイントマット等を敷いている場合(2㎡以上のスペース?)対象となるのでしょうか。</p> <p>天がいに防災でない布を使用している場合など。ジョイントマット2㎡以内、数か所はどうでしょうか？布が大きくなければ対象とならないか。</p>	<p>スライドにも記載している、消防庁発行「防災の知識と実際」において、「じゅうたん等として防災規制の対象となるのは、居室等の床面の表面を覆うものである。」(P.75)、「概ね2平方メートル以下のものは防災規制の対象外である」(P.75)とされています。</p> <p>天がいについては、「布製ののれん、装飾幕、紅白幕等で、下げ丈が概ね1メートル以上のもの」の部分によるということです。(東京消防庁>安全・安心情報>事業所向けアドバイス>防災について>防災対象物品 https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/office_adv/bouen/p02.html) また、ジョイントマットも法令上の線引きはおおむね2㎡以下のものは規制の対象外となります。</p> <p>なお、いずれの項目も、法令上は数値基準を定めており、検査でもそれ以上の指摘をするものではありませんが、その趣旨は、火災時のリスクを下げることで、下げ丈が短くても多数の天がいを広く使用していたり、個々には面積以下のマットであっても室内で多数使用しており実際には広い面積を可燃物で覆っているような運用は避けていただき、安全な環境の構築に努めていただければと思います。</p>
13	<p>土曜日閉所について確認させて下さい。</p> <p>以前は緊急で保育希望があった時のために保育士2名を11時間配置するように指導いただいておりましたが、緊急時に出勤出来る態勢を整えておけば閉所可能ということでしょうか。</p>	<p>令和3年2月26日付け2こ保発第15062号「土曜日閉所減算に係る取扱いについて」において、以下のように通知しています。</p> <p>「令和3年4月以後、土曜日における入所児童の利用希望がない日または時間帯については、施設の開所を求めないこととします。ただし、この場合においても、緊急連絡先を保護者に事前に周知し、当日の利用希望にも対応できるように体制を整えておいてください。」</p> <p>また、こちらにつきましては、平日は対象となりませんので、ご注意ください。</p>

<保育関係>

No	質問	回答案
14	<p>・個別の指導計画(月案)※満3歳までと、保育内容編でありましたが、2歳児クラスで、3歳の誕生日をむかえた次の月からその子に関しては個別月案はなくてよいという認識で合っていますか？</p> <p>・2歳児クラスの個別指導案及び個人記録を現在は満3歳になった後も行っているが、年度の途中に変更し、以後は満3歳になった時点で記入しないというようにしても大丈夫なのか。</p> <p>・3歳未満児について個別の指導計画が必要とありますが、お誕生日を迎えて3歳になったら個別計画はなくてもいいという事なのでしょうか。</p>	<p>個別の計画につきましては、満3歳まで必要ですので、3歳の誕生日を迎える月まで立案してください。また、個別日誌につきましては、指導検査では、2歳児クラスは求めていませんので、満3歳以降の個別の計画、2歳児クラスの個人記録(個人日誌)がなくても指摘にはなりません。子どもの発達などを踏まえ作成するか否かは、園でご判断下さい。なお、クラスとしての指導計画、日誌は必要です。</p>
15	<p>短期的な計画ですが、週案・日案の両方の作成が必要でしょうか。現場では、この記入が業務を圧迫しており、運用上からも内容が重複し週か日のどちらかで良いのではないかと感じています。</p>	<p>短期的な計画とは、週案、日案です。よって、指導検査では、週案、日案のどちらかが立案されていれば、指導事項とはしていません。ただし、日々の保育実践をするにあたり、長期的な計画(年間、期ごと、月案)から運動させ、より具体的な計画を作成する際、どのような計画が良いか、園でご検討ください。</p>
16	<p>定期健康診断の当日に欠席されたお子さんは、後日家庭でつれていっていただくのか、園が日中連れて行くのかどちらが望ましいでしょうか？園で連れていくのはよいのですが、医師側はそれをよしとしているのか、また欠席した子が複数人いる場合は数日に分けるのでしょうか。</p>	<p>定期健康診断については、嘱託医に日程や方法など相談の上、保育園の責任において実施してください。また、欠席児が複数いる場合のフォローについては、児童の年齢、人数に見合った職員が付き添えるのかによっても違って来るかと思えます。そちらについても、園の体制を踏まえて、嘱託医にご相談ください。保護者に依頼する場合についても、実施の把握のほかに書類の紛失などないよう、園の責任において実施してください。</p>
17	<p>今年度からコードモンを導入しています。健診結果をコードモンに入力する際の園医の押印・サインについてどのように行えばよいかもう少し詳しく教えてください。</p>	<p>指導検査では、健康診断の実施日、嘱託医の所見、嘱託医の押印又はサインの有無、全児童が実施しているかを確認しています。集団講習会では、「受診日、健診児童数がわかるように確認表等を作成し、その記録に嘱託医の押印又はサインを記録して保管してください。」とお伝えしました。記録の残し方については、園でご検討ください。</p>
18	<p>児童の安全確保(窒息・誤嚥等の対応) 定期的に点検していることについて。 当園では事故防止チェックリストを週1回提出し、点検・確認をしています。文書として記録しているか。とスライドにあったがもう少し具体的にどのようなものが適切なかを教えていただく、または参考にできるひな形などがあつたら見せていただきたい。</p>	<p>自園で点検、確認を行っているチェックリストに、「窒息につながる玩具、小物等が保育環境下に置かれていないか」についての項目、および点検日、点検者名、点検を実施した印(チェックや○など)など、定期的に点検・確認したことがわかるが記録であれば、そのチェックリストで良いです。</p>

19	<p>児童健康診断について 途中入園の子も同様と伺いましたがどの部分が同様ですか？11月入園でも2回の健診が必要ということですか？</p>	<p>途中入園の子も同様とお伝えしましたが、入園した月によります。園として実施している健康診断以降の入園であれば、それ以前の定期健康診断は、受診していなくても指導事項としていません。例にお示しいただいた11月入園の場合、また、園として2回目の健康診断が11月以降であれば、そこで定期健康診断として受けてください。園の2回目の健康診断日が11月以前(その子の入所前)であれば、その年度に受診していなくても指導事項としていません。 なお、入所時健康診断は全員必要です。</p>
20	<p>歯科健診について(健康診断には歯科健診も含むのでしょうか?)年2回必要?年1回で可能?</p>	<p>歯科健診につきましては、年に2回の実施を求めています。ただし、保育園として年に2回実施されているのであれば、歯科健診実施日に欠席した児童につきましては、フォローをお願いしています。</p>
21	<p>ドキュメンテーションによる保育記録の簡略化はどこまでの範囲で可能か?</p>	<p>保育記録(クラス日誌)として、写真、コメントだけでなく、保育のねらい、活動内容、保育の振り返り、日付、天気等必要事項の記載が必要です。</p>
22	<p>保育内容編重点項目3(4)「児童の登降園は……原則として保護者に徹底する必要がある」となっている。 弊園では、原則として保護者としながらも、15歳以上の方の送迎者登録を認めているが、これは指導対象となりますか。</p>	<p>指導検査では、重要事項説明書や入園のしおり等により、児童の登降園は原則保護者が行うべきことを保護者に周知を徹底しているかを確認させて頂いています。実際の送迎につきましては、個々の状況によると思いますので、園のルールや保護者の方との面談等により決めていただいても指導の対象にはなりません。</p>